DRUG INFORMATION 2019　No.18

２０１９年９月２０日発行

ビクトーザ皮下注18mg の製剤変更について

GLP-1受容体作動薬「ビクトーザ皮下注18mg」(一般名：リラグルチド)の添付文書が改訂となり、用量の上限が0.9mg→1.8mgへ変更となりました。これに伴い、「ビクトーザ皮下注18mg」のペン型注射器も1.8mg対応品へ変更となり、ダイアルの設定が従来の0.3mg,0.6mg,0.9mgに加えて1.2mg,1.5mg,1.8mgも可能となります。

効果不十分な場合には高用量投与が可能となる一方、過量投与により吐き気、食欲不振、腹痛などの消化器症状が出やすくなるため、投与の際は単位の間違いがないように十分ご注意をお願いします。

なお、移行期間中は旧製剤と新製剤が混在することとなりますので、投与時は単位の誤りがないよう、十分にご注意をお願いします。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。

（文責：西田）